

平成 28 年度事業の実績について

1 農地中間管理等事業

(1) 農地中間管理事業

- ・ 農地の貸借については、目標面積 2,000ha に対して転貸面積は 556ha で、目標の 28%の実績となった。熊本地震及び機構集積協力金の要件変更が影響したと思われ、前年度の 1,893ha を大きく下回る結果となった。
- ・ 転貸面積のうち重点実施区域に係るものが 356ha、地域営農法人への転貸が 206ha と大きなウエイトを占めている。
- ・ 借受け希望者（受け手）の公募については、約 550 経営体から約 2,500ha の借受け希望の申出があった。（前年度は 793 経営体から 3,140ha）
- ・ 一方、農地の貸付申込面積（貸付残の累計）は約 164ha で、依然として農地の需要と供給のアンバランスが生じているため、引き続き新聞、ラジオ等による広報で貸付農地の掘起こしに取り組んでいる。
- ・ 農業委員会制度の改正で、農地の集積・集約化等が農業委員会の最も重要な業務に位置付けられたことから、農業委員会との連携を深めるため、全体の研修会のみならず各農業委員会（40 市町村）に対し事業説明を実施した。
- ・ 中間保有農地の管理については、受け手による耕作の継続が困難な農地（約 1ha）について、受け手と機構間で合意解約を行い、次の受け手が見つかるまでの間、機構で保全管理を行った。
- ・ 農業委員会が実施した遊休農地の利用意向調査の結果、機構への貸付意向があった 28 市町村 410ha の農地について、「機構の借入基準への適合性に関する判定会」による判定を行い、基準に適合した 84ha の農地について、貸付候補リストに登録しマッチングを進めている。
- ・ 基盤整備との連携については、基盤整備部局との連携会議を 7 月、10 月に開催し事業を推進するとともに、県営基盤整備事業実施地区のうち 28 地区を重点実施区域に指定し、基盤整備と一体となった農地集積に取り組み、30.2ha の農地中間管理事業の実施があった。
- ・ 簡易な整備である農地耕作条件改善事業については、40 地区を重点実施区域に指定し、暗渠排水施設の整備等の実施と併せて、85.8ha の農地中間管理事業の実施があった。

(単位:件, ha)

区 分		H28年度計画		H28年度実績		増 減		備 考
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	
1 農地の貸借	借入	4,000	2,000	1,072	542	△2,928	△1,458	新規契約 900ha 契約更新 1,100ha
	貸付	2,000	2,000	628	556	△1,372	△1,444	
2 中間保有農地の管理		-	20	1	1	-	△19	既借入面積2,000ha の1%
3 耕作放棄地の再生利用		-	250	0	0	-	△250	復旧可能な耕作放棄 地面積5,000haの5%
4 基盤整備との連携(県営)		24	120	8	30.2	△16	△89.8	事業実施地区数と地 区内での機構集積面 積
" (簡易)		35	70	23	85.8	△12	15.8	

(2) 農地集積加速化事業

引き続き、各地域振興局単位に農地集積専門員 14 名を配置、H28 年度に新たに指定された集積促進地区 20 地区、樹園地地区 4 地区を含め、112 地区において農地集積に取り組んだ。この結果、新たに農地集積の受け皿となる 13 法人が設立されたほか、全体で 335ha の農地集積実績となった。

区 分	H28 年度計画	H28 年度実績	増減	備考
農地集積専門員 (人)	14	14	0	
重点地区数	88	88	0	
集積促進地区、樹園地地区数	24	24	0	
新規集積面積 (ha)	400	335	△65	

※集積面積は、農地中間管理事業のみでなく円滑化事業や特定農作業受委託を含む。

(3) 農地中間管理機構の特例事業 (農地売買等事業)

ア 農地売買等事業

農地の売買面積については、買入が 111ha (計画比 109%)、売渡 122ha (計画比 126%) となり、計画を上回った。

地域別にみると、球磨地域、八代地域、阿蘇地域、上益城地域、宇城地域における買入面積が、県全体の約 8 割を占めた。

阿蘇地域では、畜産農家による農地取得、八代地域では、昨年度からトマト農家の農地取得が多く、球磨地域では、葉タバコ・畜産農家が半数で、隣接地の取得が多かった。また、天草地域で伸びが大きく、畜産農家による農地取得が増加してい

る。

売買面積が増加した要因としては、牛の価格高騰やトマト及び葉たばこの収入安定を背景に、それらの部門の担い手農家が規模拡大を図ったこと等が考えられる。

イ 農作業受託促進事業

農作業受託促進事業（融資事業）については、地震の影響で阿蘇地域の実績が減少し、計画の38%となった。

区 分	H28 年度計画		H28 年度実績		達成率 (%)
農地売買等事業	買入	220 件	買入	284 件	129
		102 ha		111 ha	109
		1, 025 百万円		844 百万円	82
	売渡	227 件	売渡	271 件	119
	97 ha		122 ha	126	
	971 百万円		902 百万円	93	
農作業受託促進事業		8 件		3 件	38
		20 ha		9 ha	45
		40 百万円		15 百万円	38

2 畜産公共事業

畜産経営基盤の強化を進めるため、熊本南部地区（八代市、氷川町、球磨村）において、平成24年度から平成27年度までの4か年計画で農業競争力強化基盤整備事業に取り組んできたところである。

平成28年度は平成27年度からの繰越し事業として氷川町で畜舎1棟及び家畜排せつ物処理施設1ヶ所の整備を実施した。（事業費：86,965千円）

（1）概要

（単位：千円）

事業名	地区名	関係市町村	事業実施期間	総事業費	H28年度 事業費
農業競争力強化 基盤整備事業	熊本南部	八代市 氷川町、球磨村	平成24年度 ～27年度	899,312	86,965

（2）実績

（単位：千円）

区 分	市町村名	計 画		実 績		増 減		
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
基本 施設 整備								
	小 計 ①							
利用 施設 整備	畜舎 棟	氷川町	1	46,786	1	49,998	0	3,212
	家畜排せつ物処理施設 ヶ所	氷川町	1	32,030	1	28,819	0	△3,211
	小 計 ②			78,816		78,817		1
工事費計 ③=①+②				78,816		78,817		1
測量試験費 ④				0		0		0
工事雑費 ⑤				1,577		1,576		△1
一般管理費 ⑥				5,628		5,628		0
事業費計 ⑦=③+④+⑤+⑥				86,021		86,021		0
付帯事務費 ⑧				944		944		0
建設利息 ⑨				477		0		△477
合 計 ⑩=⑦+⑧+⑨				87,442		86,965		△477

3 新規就農支援事業

本社は、「青年等の就農促進のための資金の貸付けに関する特別措置法」に基づく「青年農業者等育成センター」として知事から認定を受け、就農希望者への就農相談、農業に関する情報提供、就農支援資金の貸付けや資金の回収等に取り組んできた。

具体的には、農業会議とともに設置している「熊本県新規就農支援センター」のメンバーとして、就農相談会の開催や農業研修制度、農業関係制度資金や関係補助事業、農地等に関する情報等、就農に必要な情報をワンストップで提供できるよう就農相談業務を行うとともに、農業後継者育成基金の運用益を活用し、青年農業者の育成、学童の農業への理解促進に取り組んだ。

(1) 新規就農支援センター機能強化事業

公社に就農相談員を3名、各地域振興局単位に就農支援アドバイザーを11名配置し、随時、就農希望者の相談に応じるとともに、センター主催の就農相談会を県内2回、県外1回、県立農大（農大生対象）の計4回開催した。また、全国の「新・農業人フェア」をはじめ県内外の相談会に15回参加した。この結果、平成28年度の就農相談件数は557件となった。なお、昨今の雇用環境改善等の影響から27年度（712件）より22%減少した。

県認定研修機関の連携強化を図るため新たな組織として、認定研修機関等の17構成団体により熊本県就農支援機関協議会が9月に設立され、その事業運営を支援した。

就農支援資金については、過年度融資分の管理回収のみを行った。

(2) 新規就農支援助成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用、青年農業者や学校農業クラブ、NPO法人等28件の活動を支援し、新規就農者の確保・育成や学童の農業理解促進に取り組んだ。

区 分	H28 年度計画	H28 年度実績	
ア 新規就農支援センター機能強化事業 (1) 就農相談活動	相談員の設置	3名	3名
	相談会の開催・参加	11回	15回
	熊本県内	(2回)	4回（熊本市、合志市、玉名市）
	県外（東京、大阪等）	(9回)	11回（東京、大阪、名古屋、広島、福岡）
	就農相談件数	600件	557件
	無料職業紹介	15件	求人75件、求職19件
	ホームページの管理運営		HP更新回数 120回
就農支援啓発資料等作成		「夢みのる大地とともに」1,000部 「相談会資料」700部 「くまもとの農業概要」800部 相談会チラシ・ポスター 12,270部	

		「農業高校生のためのガイドブック」 2,500部
(2) 新規就農者育成 支援	地域就農支援アドバイザーの設置 及び活動 11名	11名
(3) 新規就農者支援 機関情報交換会	認定研修機関連携会議 3回 研修生集合研修等 1回	認定研修機関連携会議及び研究会、 打合せ会議 4回 研修生集合研修等 1回
イ 新規就農支援 助成事業 (基金運用益 600万円)	① 青年農業者クラブ連絡協議会 活動支援事業 1組織 ② 青年農業者海外派遣研修等支援 事業 3件 ③ 農業高校学校農業クラブ等地域 課題解決活動支援事業 5校 ④ 研修機関等活動支援事業 NPO法人等 3団体 ⑤ ジュニア農業体験研修事業 2校 ⑥ 地域新規就農者支援組織等活動 支援事業 6組織 ⑦ 地方青年農業者クラブ課題解決 活動支援事業 11地方クラブ	1 組織 1 件 県立農業関係高校 5 校 4 団体 1 校 5 組織 11 地方クラブ

4 熊本県農業公園管理運営等事業

熊本県農業公園指定管理（3期目）の5年目（最終年度）となる平成28年度においては、熊本地震の影響を受け、「春のバラまつり」、夏季の「水遊び広場」は中止せざるを得なかったが、県民の農業理解の促進と憩いの場の提供、農業情報の発信を行うため、「秋のバラまつり」、新年の「たこあげ大会」など自主イベントを実施したほか、恒例となっている農協植木まつりや農業フェア、合志市健康まつりウォーキング大会、サッカーやクロスカントリー等の芝生広場を活用したイベントを積極的に誘致した。

また、農業や食への理解を促進するためのカントリーパーク「食農塾」では、幼稚園、保育園を対象とした甘藷、落花生、じゃがいも、スイートコーン、大根の収穫等の体験農園を実施するとともに、食育については親子グループ等を対象とした石窯ピザづくり体験、「くまもとふるさと食の名人」等による料理教室を実施した。

体験農園については、延べ106団体、延べ6,307人（計画比74%）の参加があった。食の体験では、石窯のピザづくり等に54団体2,023人、食の名人等による料理教室に4回31人で合計2,054人（計画比89%）の参加があった。

また、公社と連携協定を締結している㈱アスリートクラブ熊本と12月にロアッソサッカー大会を実施し、また同じく協定を締結している合志市とは10月の「合志市健康まつりウォーキング大会」、1月の「合志市民健康カントリーマラソン大会」、3月の「合志市リレーマラソン大会」を実施した。

この結果、平成28年度の総入園者数は47万2千人（計画比94%）、有料入園者数7万人（計画比70%）の実績となった。

このほか、県民参加の公園づくりを進める観点から農業公園サポーター65名の登録を行い、バラ園管理などに参加をいただいた。

また新たに27年度から「農業情報発信」の機能を高めるため、水耕栽培により「巨木トマト（愛称：満天トマト）」に取り組んだが、地震の影響を受け1,000個の実績となった。

(1) 入園実績

（単位：人、%）

入園者	H28年度計画	H28年度実績	計画比
総入園者	503,000	471,696	94
有料入園者	100,000	70,168	70
無料入園者	403,000	401,528	99

(2) 体験農園実績

（単位：延べ人、%）

作物	体験内容	H28年度計画	H28年度実績	計画比
体験農園		8,500（110団体）	6,307（106団体）	74
落花生	植付、生育観察、収穫	-	345（5団体）	-
甘藷	植付、生育観察、収穫	-	3,931（70団体）	-
じゃがいも	収穫	-	642（5団体）	-
スイートコーン	収穫	-	432（10団体）	-
大根	収穫	-	957（16団体）	-

(3) 食の体験実績

(単位：延べ人、%)

項目	H28 年度計画	H28 年度実績	計画比
食の体験	2,300 (50 団体)	2,054 (58 団体)	89
石窯 (ピザづくり等) 体験	-	2,023 (54 団体)	-
食の名人等料理教室	-	31 (4 回)	-

(4) 主なイベントの開催実績

① 自主イベント

イベント名	開催日	入園者数
フラワーアレンジ教室	6月12日	41
夏休み自由研究応援支援	7月3日	9
秋野菜園芸講習会	8月21日	13
コンテナガーデン教室	10月2日	10
第23回秋のバラまつり	10月14日～10月26日	15,517
門松づくり教室	12月25日	30
新春たこあげ大会	1月8日	257
接ぎ木教室	1月15日	48
春野菜園芸講習会	3月26日	12
体験農園 (落花生、甘藷、じゃがいも等)	4月1日～3月31日	6,307
石窯(ピザ作り)体験	4月1日～3月31日	2,023
食の名人等料理教室	4回	31

② 共催イベント

イベント名	開催日	入園者数
秋の物産館うまかもんまつり	10月15・16・22・23日	(8,381)
きずな CUP ロアッソ熊本サッカー大会	12月10日	1,012

③ 誘致イベント

イベント名	開催日	入園者数
ハッピーライフワーク	4月2日～4月3日	1,062
青空フェス	5月15日	2,164
くぬぎの丘マルシェ	6月4日～6月5日	7,690
KKT 熊本タグラグビーフェスタ	7月17日	789
第13回はっぴーマルシェ	7月23日～7月24日	5,785
第5回くまもと唐揚げ選手権 2016	7月23日～7月24日	(5,785)
真夏のウォーターパーク～水かけ祭り～	7月28日～7月31日	9,012
わが店のどや顔一品グランプリ	7月28日～7月31日	(9,012)
TKU 夏祭り with 若っ人ランド	7月30日	(2,660)
合志蚤の市	7月30日～7月31日	(6,512)
農家とキセキの夏フェスタ	8月5日～8月7日	4,441
激辛&肉フェス 2016	8月6日～8月7日	(3,224)
第53回農機自動車大展示会	8月25日～8月27日	12,181
泡パーク	9月10日～9月11日	1,343

動物愛護まつり	9月22日	742
はっぴーマルシェ/カレーフェスティバルwith肉まつり	9月24日～9月25日	6,593
東京エレクトロン九州イベント	10月1日	3,960
くぬぎの丘マルシェ	10月8日～10月10日	12,168
城北幼稚園運動会	10月10日	1,994
ソフトクリームグランプリ九州2016	10月22日～10月23日	5,174
第8回合志市子育てサポーターズカップサッカー大会	10月22日～10月23日	(5,174)
グループリパティ手作り&雑貨フェア	10月22日～10月23日	(5,174)
KOSHI 健康まつりウォーキング大会	10月30日	8,556
TKU キッズサッカー大会	11月3日	4,434
TKU ジュニアサッカー大会	11月5日～11月6日	6,757
くまもと農業フェア2016	11月12日～11月13日	40,361
ゆうきフェスタ2016	11月20日	9,786
寒蘭花展示会	11月20・26・27日	(300)
熊本井ぶりまつり2016、中古車市	11月26日～11月27日	663
まみーず倶楽部感謝祭「お魚まつり」	12月3日	(1,943)
合志蚤の市、あったかグルメフェア	12月3日～12月4日	2,660
ヤンマー農機具中古展示会	12月7日～12月8日	624
ひのくに・松橋支援学校合同駅伝大会	12月9日	399
熊本復興支援イベントクリスマスフェス	12月9日～12月11日	156
中セキ農機展示会	12月14日～12月15日	656
熊本YMCAチャリティーラン2016	12月18日	1,636
熊本陸上競技協会クロスカントリー大会	1月5日	847
熊本県高等学校クロスカントリー大会	1月6日	1,126
合志市民健康カントリーマラソン大会	1月7日	1,654
第42回JA植木まつり	1月21日～2月20日	236,963
さつき盆栽展示会	1月21日～1月29日	(200)
肥後骨董市	1月21日～2月の土・日	(1,000)
盆栽展示会	2月3日～2月5日	(300)
九州山野草展示会	2月17日～2月19日	(300)
積水ハウスオーナー様感謝祭	2月25日～2月26日	(200)
TKU ジュニアサッカー大会	3月4・5・11日	966
農業用無人ヘリコプター競技大会	3月7日	160
第30回熊本県中古農業機械展示会	3月9日	1,369
TKU キッズサッカー大会	3月12日	4,256
合志市リレーマラソン大会	3月19日	2,194
はっぴーマルシェ/TKUニクメンフェス	3月25日～3月26日	8,174
スーパー竹とんぼ講習会	毎月第1日曜日	(600)

()内数字は他イベント重複のため内数

5 他団体からの委託事業

(1) 家畜人工授精用精液の取引仲介業務委託

家畜改良事業団が取り扱う家畜の精液について、家畜改良事業団と県下の農業団体との間で行われる売買の仲介業務を実施した。

(単位：本、千円、%)

項目	計画	実績	計画比
取扱本数	1,200	1,178	98
委託料	300	229	76

(2) 畜産環境総合整備事業計画策定委託業務

熊本市の東部地区において地域で生産された堆肥を有効利用するための施設を整備する補助事業の計画策定を県から受託。平成28年度に事業が採択され平成29年度から事業を実施することになった。

(単位：千円)

区分	年間計画	平成28年度実績
計画策定委託費	3,600	3,554

6 管理部門

公社業務の円滑な運営のため、役員会 5 回（会議開催：3 回、決議省略：2 回）、評議員会 2 回（定時 1 回、決議省略 1 回）を開催するとともに庶務経理等の業務を執行した。

（1）理事会

決議の省略の方法による理事会（平成 28 年 4 月 12 日）

第 1 号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

第 2 号議案 理事の選任について

※上記議案について理事 8 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 17 回 理事会（平成 28 年 5 月 27 日）

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について

第 2 号議案 平成 27 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書並びに財産目録の承認について

第 3 号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

第 4 号議案 評議員候補者の推薦について

報告事項 農地中間管理事業評価委員会において出された意見について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 8 名、出席監事数 2 名

第 18 回 理事会（平成 28 年 11 月 1 日）

第 1 号議案 諸規程の一部改正について

報告事項 平成 28 年度上半期における理事長の職務執行状況報告について

平成 28 年度事業の中間報告について

財務の状況について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 7 名、出席監事数 2 名

第 19 回 理事会（平成 29 年 3 月 21 日）

第 1 号議案 平成 28 年度収支予算書の変更について

第 2 号議案 平成 29 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて

第 3 号議案 諸規程の制定および一部改正について

報告事項 平成 28 年度下半期における理事長の職務執行状況報告
について
平成 28 年度事業の実績見込みについて
※上記議案について原案のとおり承認された。
出席理事数 9 名、出席監事数 2 名

決議の省略の方法による理事会 (平成 29 年 3 月 30 日)

第 1 号議案 事務局長等の重要な職員の選任及び解任について

第 2 号議案 常勤役員報酬について

※上記議案について理事 9 名の全員同意で可決する旨の
決議があったものとみなされた。

(2) 評議員会

決議の省略の方法による評議員会 (平成 28 年 5 月 2 日)

第 1 号議案 理事の選任について

※上記議案について評議員 8 名の全員同意で可決する旨
の決議があったものとみなされた。

第 6 回 評議員会 (平成 28 年 6 月 30 日)

第 1 号議案 平成 27 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに
財産目録の承認について

第 2 号議案 理事及び監事の選任について

第 3 号議案 評議員選定委員の推薦について

報告事項 平成 27 年度事業報告について

※上記議案について原案のとおり承認された。
出席評議員数 5 名

(3) 監査 (平成 28 年 5 月 24 日)

平成 27 年度財務状況並びに業務執行状況について、公社監事(田上正
英・松本和久)による監査が実施された。